

# 東海経済レポート

## （2018 年 3 月）

### ～企業部門、家計部門ともに回復の動きを継続～

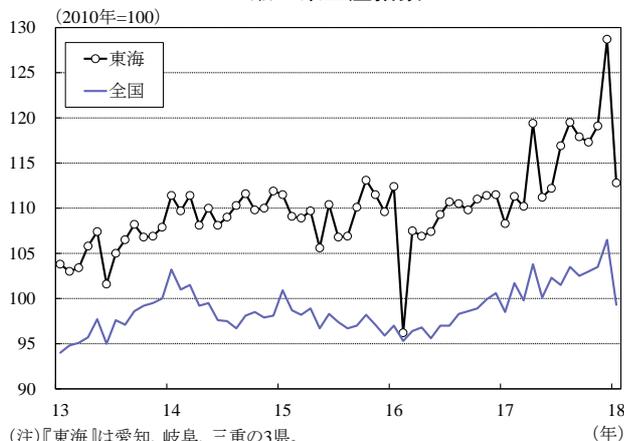
#### 【足元の経済情勢と当面の見通し】

- ◇ 東海経済は回復の動きを続けている。企業部門では、生産が良好な水準を保ち、設備投資や輸出も増勢を維持。家計部門では、良好な雇用環境の下、個人消費が底堅く推移中。
- 生産は、1 月の鉱工業生産指数が前月比▲12.4%と 3 ヶ月ぶりに低下。輸送機械、電子部品・デバイスなど主要業種で軒並み低下となった。ただし、高水準を記録した前月からの反動減という側面も強く、12 月、1 月と均せば依然良好な水準と判断される。
- 設備投資は、大企業の投資額が昨年 10-12 月期に前年比+0.2%と 3 四半期ぶりの増加となった。非製造業は前年比マイナスとなったものの、製造業の同プラスが全体を押し上げた。1 月の金属工作機械の国内受注額も同+36.7%と 6 ヶ月連続のプラス。
- 輸出額（円ベース）は、2 月に前年比+4.8%と 13 ヶ月連続で増加。相手国別では、中国向けが 16 ヶ月ぶりにマイナスとなったものの、EU 向けが 9 ヶ月連続、米国向けも 13 ヶ月連続プラスと増勢を維持。品目別では、自動車部品が 2 ヶ月ぶりに前年比マイナスとなったものの、自動車や一般機械が伸び、全体を牽引。
- 労働市場では需給の引き締まった状況が継続。1 月の有効求人倍率は、愛知県が 1.91 倍とリーマン・ショック後の最高水準を更新。三重県は 1.68 倍と 1991 年 6 月以来の最高水準に上昇。岐阜県もバブル崩壊後の最高水準域で推移。
- 個人消費は、1 月の小売主要 3 業態の販売が前年比+0.5%と 3 ヶ月連続の増加。業態別では、百貨店が 2 ヶ月連続のマイナスとなったものの、スーパーが 3 ヶ月連続プラス、コンビニエンスストアも 2 ヶ月連続のプラスとなった。一方、1 月の新車販売台数は同▲0.0%と、ごく小幅ながら 3 ヶ月ぶりの前年比マイナスとなった。
- 住宅着工は、1 月に年率換算で 7.1 万戸、前年比▲1.8%と 3 ヶ月ぶりのマイナス。持家、貸家、分譲の着工戸数が揃って減少。

### 【生産①】

1月の鉱工業生産指数は前月比▲12.4%。高水準であった前月からの反動もあり、3ヵ月ぶりに低下。

鉱工業生産指数



### 【生産②】

輸送機械、電子部品・デバイスをはじめ、主要業種の生産は前月比反動減を記録。

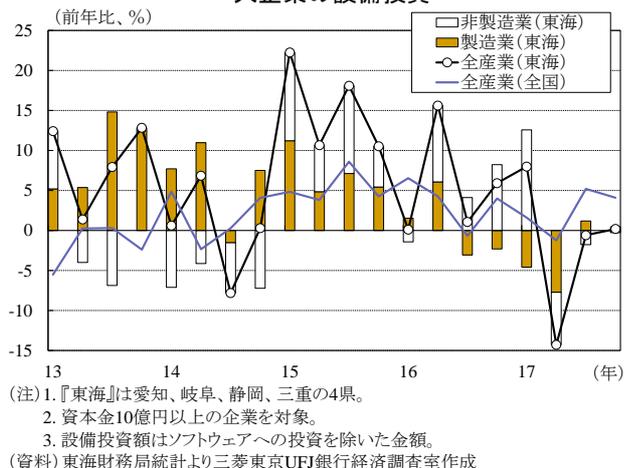
業種別の鉱工業生産(東海)



### 【設備投資】

昨年10-12月期の大企業の設備投資は前年比+0.2%の増加と、3四半期ぶりにプラスとなった。

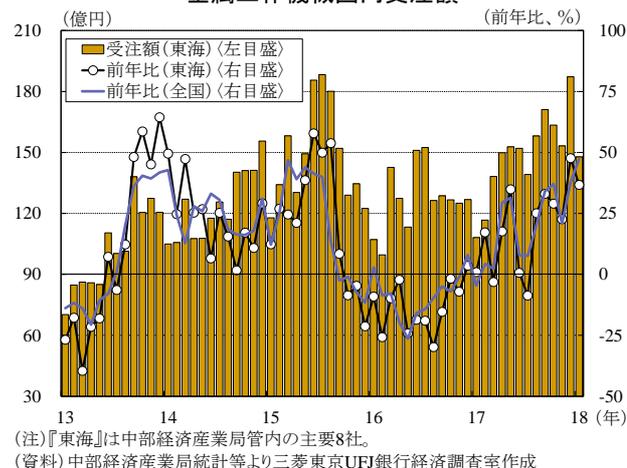
大企業の設備投資



### 【金属工作機械受注(国内)】

金属工作機械の国内受注額は1月に前年比+36.7%と、6ヵ月連続のプラス。

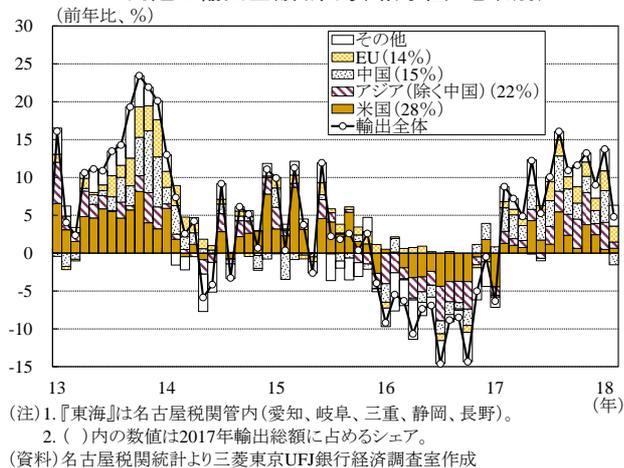
金属工作機械国内受注額



### 【輸出】

2月の輸出額(円ベース)は前年比+4.8%と、13ヵ月連続で増加。前年割れの中国を除き増勢を維持。

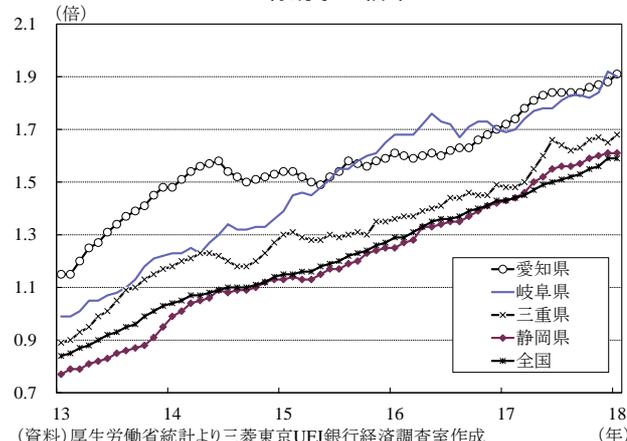
円建て輸出金額(東海、相手国・地域別)



### 【雇用】

1月の有効求人倍率は、愛知県が1.91倍とリーマン・ショック後の最高水準を2ヵ月連続で更新。

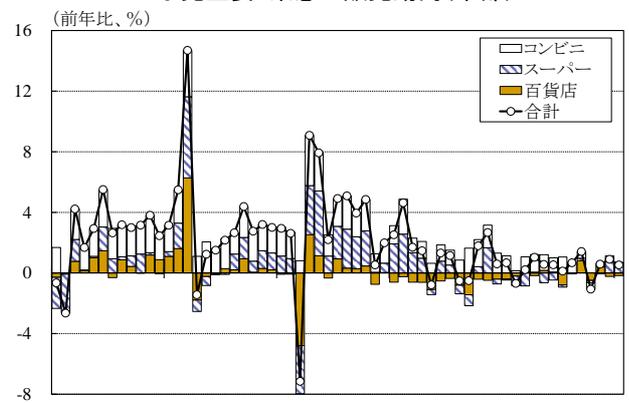
有効求人倍率



### 【個人消費】

1月の小売主要3業態の販売は前年比+0.5%と3ヵ月連続の増加。スーパーが3ヵ月連続で増加。

小売主要3業態の販売動向(中部)

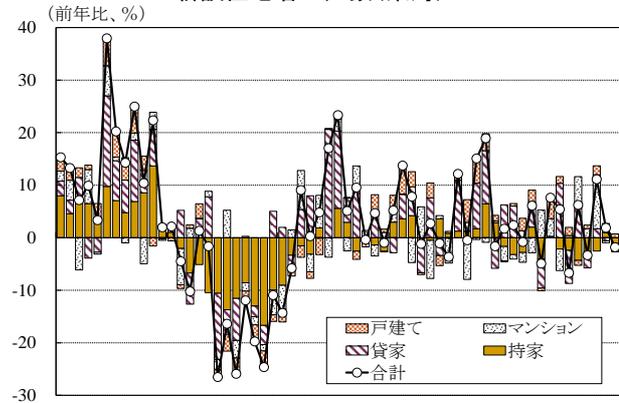


(注)『中部』は愛知、岐阜、三重、富山、石川の5県。  
(資料)中部経済産業局統計等より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

### 【住宅投資】

1月の住宅着工戸数は年率換算で7.1万戸、前年比▲1.8%。持家、貸家、分譲が揃って減少。

新設住宅着工戸数(東海)

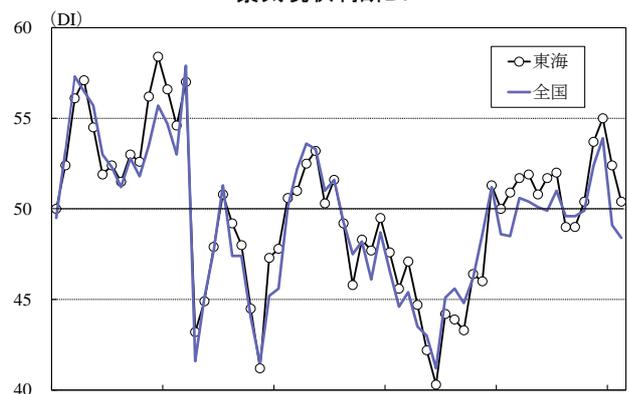


(注)『東海』は愛知、岐阜、三重の3県。  
(資料)国土交通省東海より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

### 【景気ウォッチャー調査】

2月の景気現状判断DIは50.4と2ヵ月連続で低下。ただ、5ヵ月連続で全国を上回る水準を維持。

景気現状判断DI

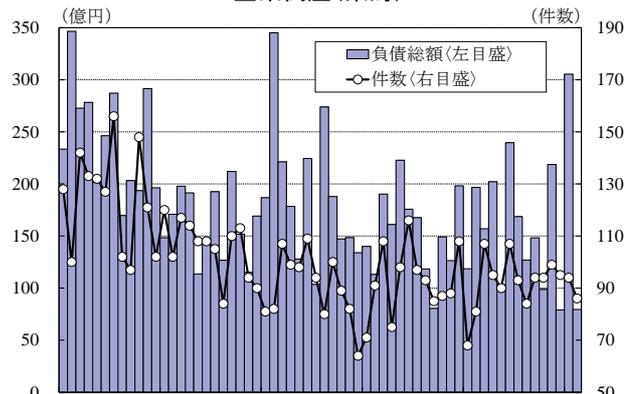


(注)『東海』は愛知、岐阜、三重、静岡の4県。  
(資料)内閣府資料より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

### 【倒産件数】

2月の企業倒産件数は86件で、前年比+6.2%の増加。負債総額は79億円で、同▲59.6%の減少。

企業倒産(東海)

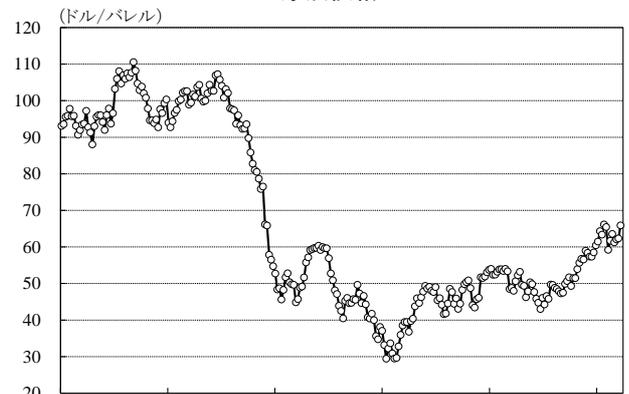


(注)『東海』は愛知、岐阜、三重、静岡、長野の5県。  
(資料)東京商工リサーチ資料より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

### 【原油価格】

WTI先物は、1バレル60ドル台後半まで上昇後、様々な材料が交錯し限られたレンジ内で一進一退。

原油価格

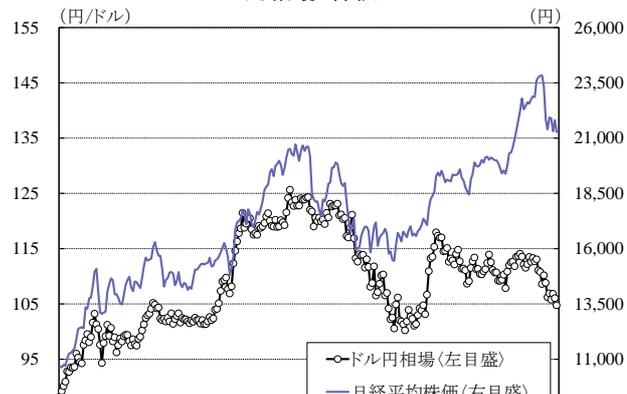


(注)『原油価格』はWTI先物。  
(資料)Bloombergより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

### 【円相場・株価】

2月以降、米国インフレ懸念の台頭と金利上昇等を発端に、世界的に株価が軟化し、為替も円高方向。

円相場・株価



(資料)Bloombergより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

照会先：三菱東京UFJ銀行 経済調査室（名古屋）

中村 健彦 takehiko\_nakamura@mufg.jp

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の販売や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。当資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。また、当資料全文は、弊行ホームページでもご覧いただけます。